

公益社団法人日本水難救済会会長 挨拶

全国の地方水難救済会をはじめ全国各地の救難所・支所において昼夜を問わず海難救助出動等にご尽力をいただいています約51,000人の救難所員の皆様、海上を活動の場とする船員の皆様の安心安全を支える洋上救急事業にご協力をいただいています医療関係者の皆様及びこれらの事業にご支援をいただいている海上保安庁や自衛隊など関係機関の皆様並びに青い羽根募金活動を行っていただいている皆様方に心より感謝申し上げます。



公益社団法人 日本水難救済会
会長 あい はら つとむ 相原 力

本会及び地方水難救済会がわが国の沿岸海域において実施している水難救済事業でございますが、新型コロナ禍の中で海難救助訓練や海の安全教室の開催、そして、街頭での青い羽根募金活動など、本年度も、昨年度と同様、計画どおりには実施できない事業もありますが、水難救済活動については、地方水難救済会の救難所の皆様のご尽力により、例年と変わらぬ救助活動を行っていただいております、この場をお借りして御礼申し上げます。

また、洋上救急事業においても、総会等各種行事をはじめ慣熟訓練も取り止めとなっているところが多いと承知しておりますが、厳しい環境の中で全力を挙げて対応していただいている各地方支部の皆様、医療関係者の皆様方に、この場をお借りして心から敬意を表し、感謝申し上げます。

さて、本会では、昨年は開催を取り止めました名誉総裁表彰式典につきまして、本年度は、新型コロナウイルス感染防止対策に万全を期したうえで開催すべく、準備を進めて参りました。

しかしながら、感染状況が依然として厳しいものがあり、緊急事態宣言が延長されたことから、関係方面とも調整した結果、名誉総裁表彰式典は中止することと致し、表彰状等につきましては受章された方々へご送付させていただきました。

直前になって、中止するという事態になりましたことにつきまして、皆様方のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

おわりに、全国各地で海難救助活動や洋上救急事業あるいは青い羽根募金活動などを行っておられる皆様方におかれましては、本年も感染予防対策に十分ご配慮のうえ、ご尽力いただけますようよろしくお願い申し上げます。